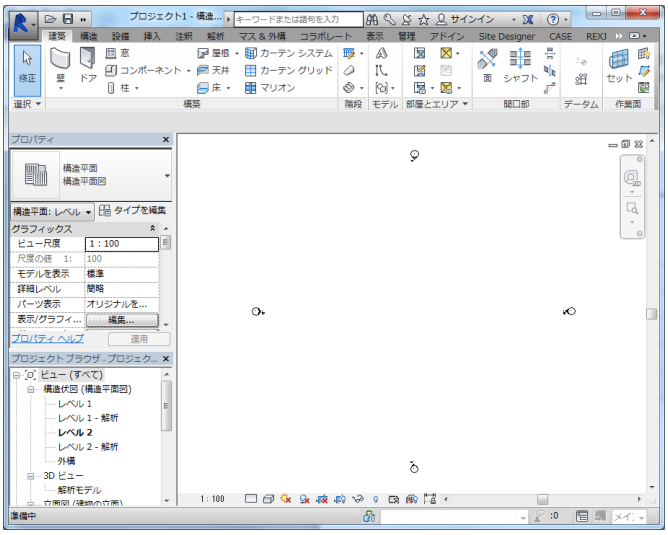
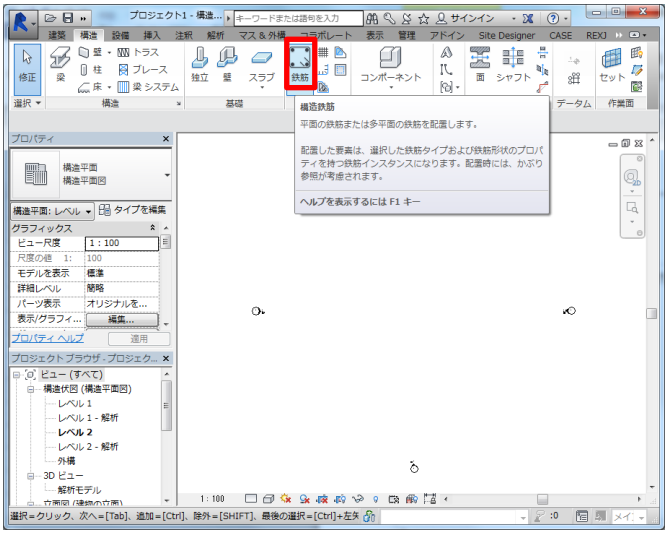
鉄筋径の追加 / 編集

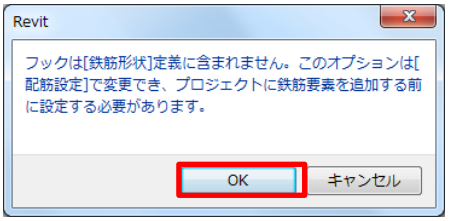
1. プロジェクト、またはプロジェクトテンプレートを開く。



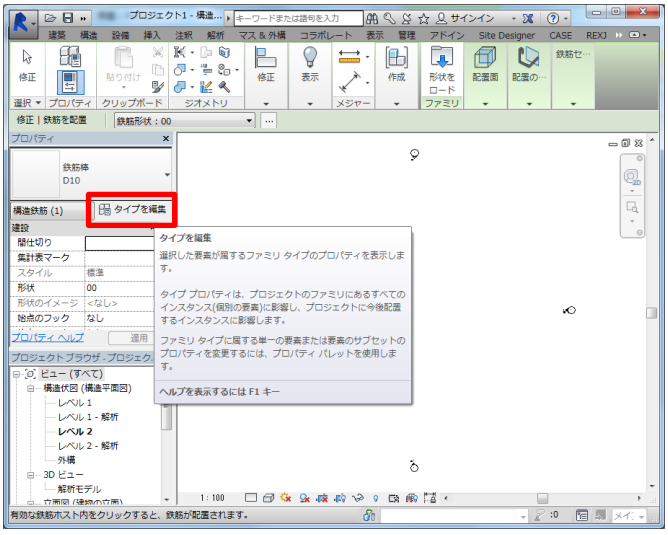
2. ［構造］タブの［鉄筋］パネルから［鉄筋］をクリックする。



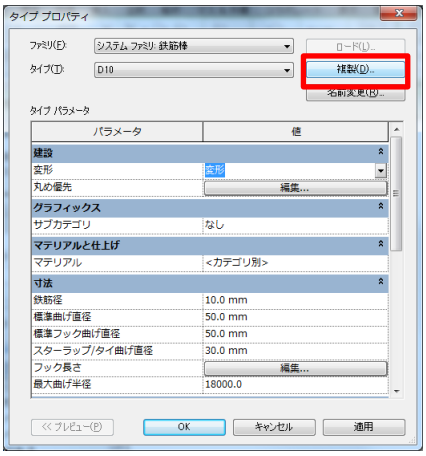
3. 確認ダイアログの［OK］をクリックする。



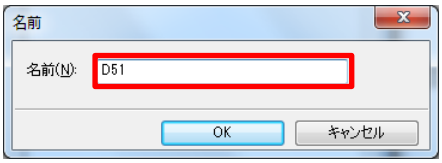
4. プロパティ パレットの［タイプを編集］をクリックする。



5. ［タイプ プロパティ］ダイアログの［複製］をクリックする。

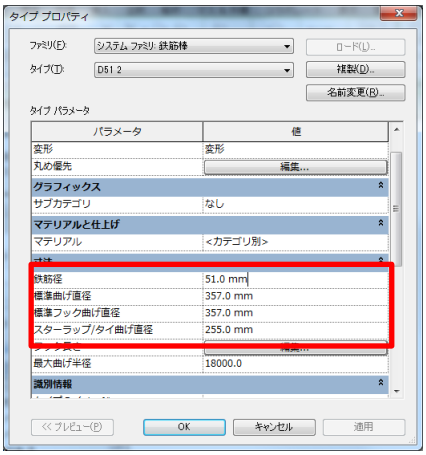


6. 名前を設定する。

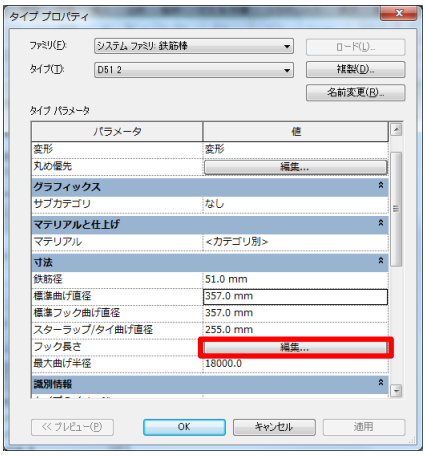


7. 「標準曲げ直径」、「標準フック曲げ直径」、「スターラップ/タイ曲げ直径」を設定し、最後に「鉄筋径」を設定する。

※ 「鉄筋径」と「標準曲げ直径」、「標準フック曲げ直径」または「スターラップ/タイ曲げ直径」の値には、それぞれ相関関係があります。



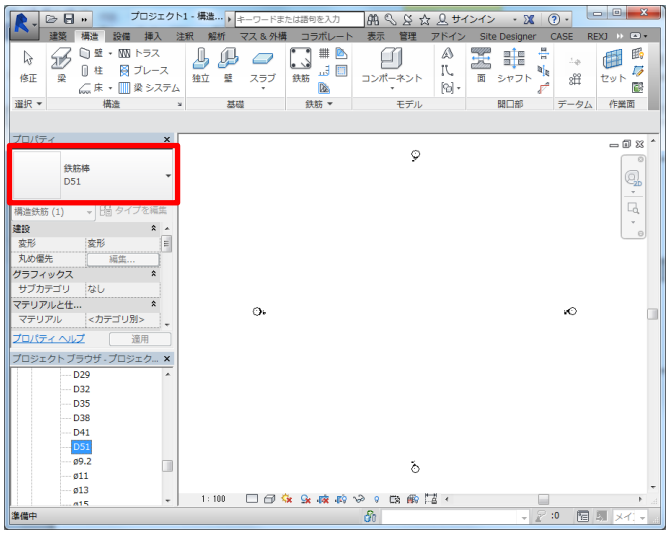
8. 「フック長さ」の［編集］をクリックする。



9. 各項目を設定し、［OK］をクリックする。



10. 鉄筋径が追加される。



鉄筋タイプ プロパティ

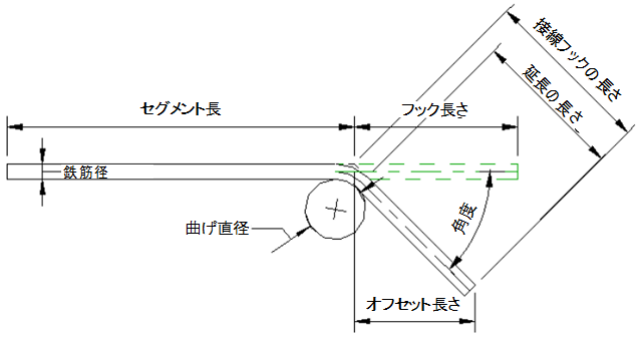
建設	
変形	選択した鉄筋タイプの変形パラメータ(変形または水平)を指定します。このパラメータは、解析で考慮されます。 変形： 異形棒鋼 水平： 丸鋼
丸め優先	選択した鉄筋タイプの丸めパラメータを指定します。これは、[鉄筋インスタンス プロパティ]で定義されている丸めパラメータに優先します。 注: このパラメータは、配筋の丸めがプロジェクトで指定されている場合にのみ使用可能となります。
グラフィックス	
サブカテゴリ	サブカテゴリ別に鉄筋のグラフィックス優先を与えるのに使用します。新しいサブカテゴリを作成するには、[管理]タブ [設定]パネル [オブジェクト スタイル]をクリックします。[構造鉄筋]カテゴリで、メイン カテゴリの下に新しいサブカテゴリを追加します。
マテリアルと仕上げ	
マテリアル	鉄筋マテリアルを指定します。[マテリアル]ダイアログで、マテリアルを選択します。
寸法	
鉄筋径	選択した鉄筋タイプの直径を指定します。
標準的な曲げ直径	選択した鉄筋タイプのフックなし曲げ直径を指定します。
標準的なフック曲げ直径	選択した鉄筋タイプのフック曲げ直径を指定します。
スターラップ/タイ曲げ直径	標準的な曲げまたはスターラップ/タイ曲げのいずれかにできる鉄筋の曲げ直径を指定します。このパラメータによって、選

択した曲げタイプの半径が定義されます。

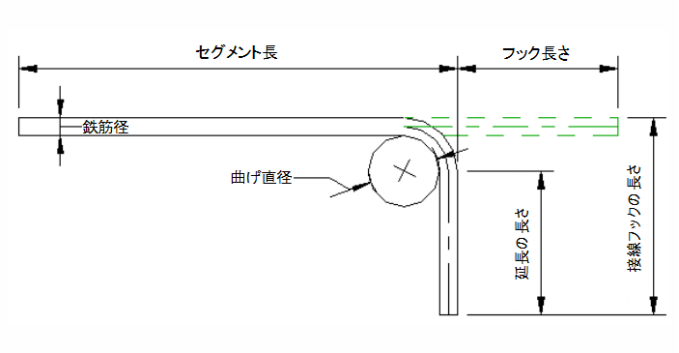
フック長さ

特定の鉄筋タイプに基づいてフックを指定します。[鉄筋フック長さ]ダイアログを開くには、[編集]をクリックします。

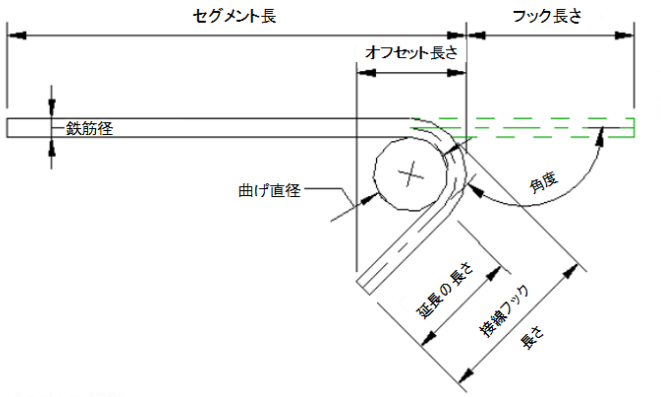
45°フック



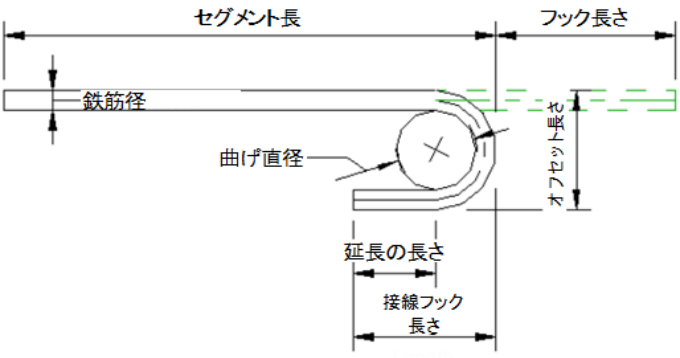
90°フック



135°フック



180°フック



最大曲げ半径

鉄筋集計表の最大曲げ半径を指定します。最大曲げ半径より大きくなる場合、鉄筋を補正します。